

事務事業名		特別保育事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	保育課
	政策	02	子育て支援の推進	係	保育係
	施策	03	多様な保育サービスの提供	内線電話	293
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	3目	保育所費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	保育所入所児童及びその保護者	意図（どのような状態にしたいのか）	保護者の病気や就労形態に応じた保育所を利用でき、仕事と家庭の両立を支援する。
	現状・課題	多様化する保護者の就労形態に合わせた保育サービスが求められている。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	児童福祉法		
事務事業概要	保護者の就労形態の多様化による保育時間の延長及び保護者の傷病等により一時的に保育が必要な児童の保育を行う。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	一時的保育事業		4園	
	休日保育事業		1園	
	病児・病後児保育事業		1施設	

事務事業インプット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	19,410,000	18,521,000
補正予算		円			—
合計		円	19,410,000	18,521,000	19,679,000
決算（見込）額 A		円	24,481,185	12,152,105	—
財源内訳	国庫支出金	円		3,223,000	4,723,000
	県支出金	円		3,223,000	4,723,000
	市債	円			
	その他特定財源	円	5,394,100	3,959,000	4,286,000
H29は予算額	一般財源	円	19,087,085	1,747,105	5,947,000
正規職員数		人	6.60	5.34	6.35
人件費 B		円	43,632,600	35,281,380	41,954,450
総事業費 A+B		円	68,113,785	47,433,485	61,633,450
市民1人当たりコスト		円	1,547	1,085	1,421

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
一時的保育の園児数（延べ）		増加	目標	1,236	人	1,700	人	1,900	人
			成果	2,702	人	1,980	人	—	
休日保育の園児数（延べ）		増加	目標	36	人	48	人	50	人
			成果	82	人	60	人	—	
成果指標と目標値の設定理由	保護者の負担軽減や就労形態に対応するため、一時的保育・休日保育を推進する。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	一時的保育事業、休日保育事業、病児・病後児保育事業を実施する。						

